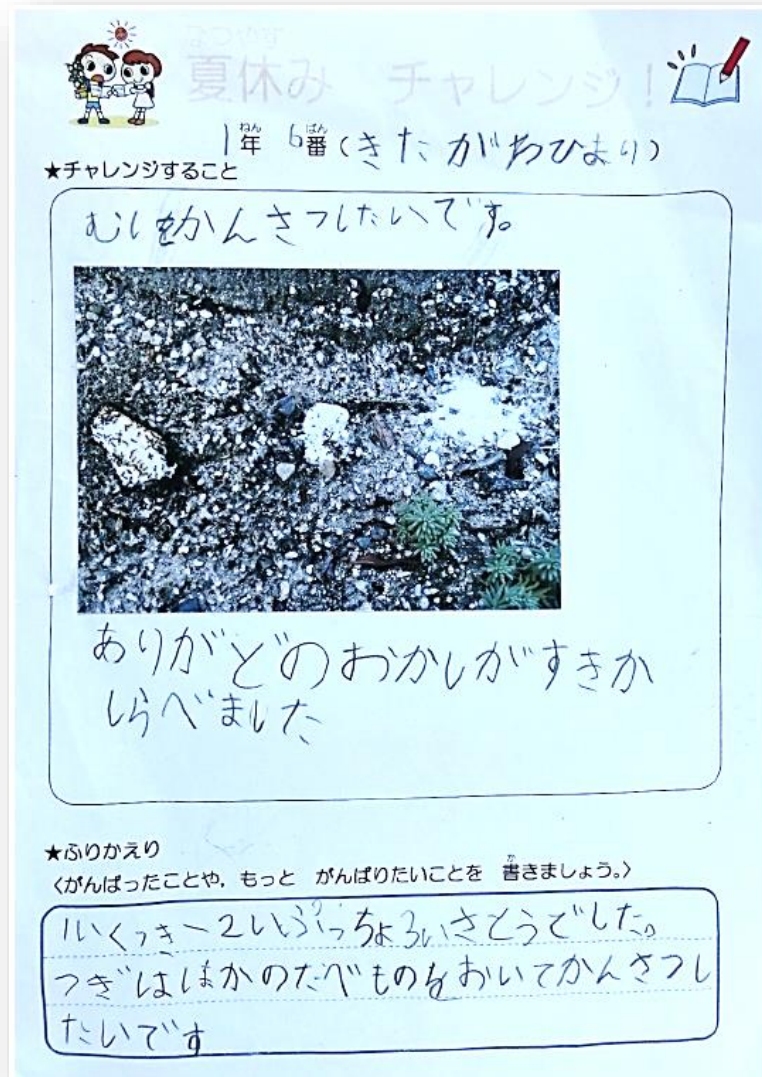


「ありとお菓子」

竹尋小学校 1 年 北川 ひまり



ありがどんなおかしに興味があるか気になり調べてみました。巢の近くにお菓子をおいて観察しました。夜に様子を見ると、レモン味のクッキーにたくさんありがが集まっていました。次は違う虫とお菓子で試してみたいと思います。

「キラキラ鉛筆入れ」

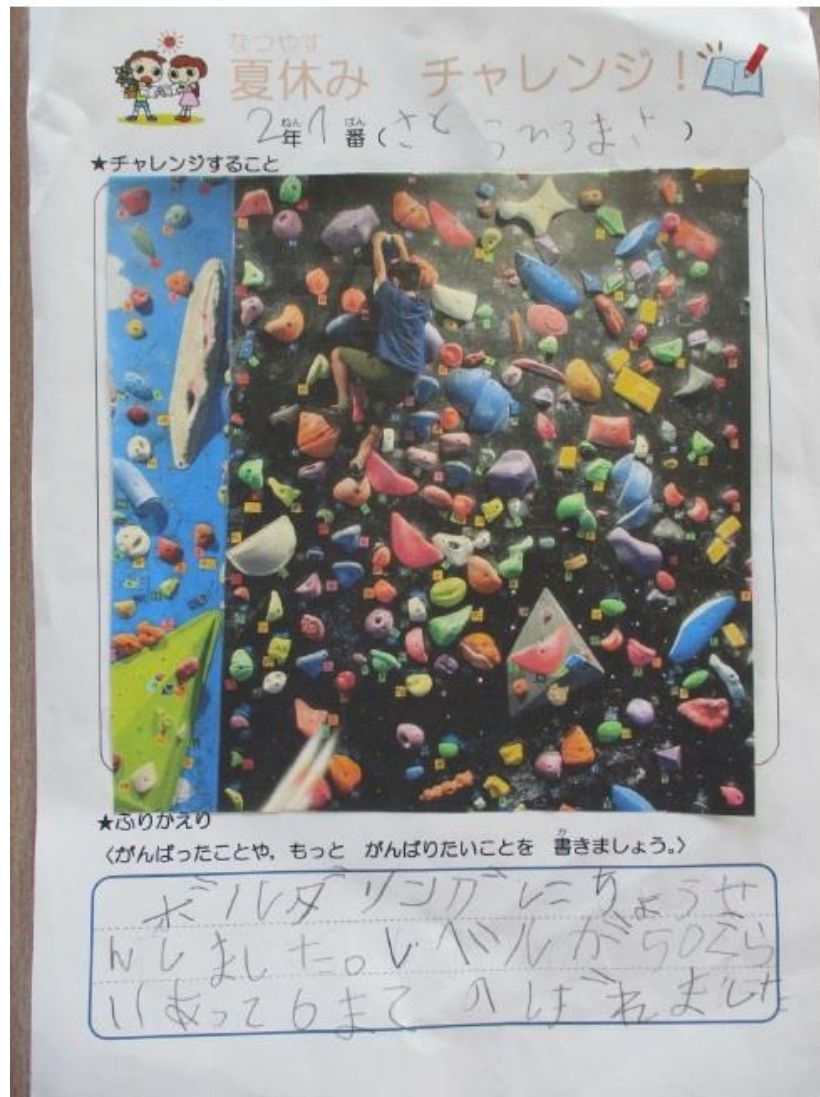
竹尋小学校 1年 藤井 旺志郎



捨てられるはずだった瓶に紙粘土、シーガラスをはって鉛筆入れを作りました。ガラスは、自分の好きな海で拾いました。紙粘土とガラスをつけることが難しかったです。また、次も綺麗な作品を作りたいです。

「ボルダリングをしたよ」

竹尋小学校 2年 佐藤 弘柱



近くにある石をつかみながら登ると上手にいきました。全部で50までレベルがある中で、6レベルまで登ることができました。

「おいしそうなかき氷」

竹尋小学校 2年 原田 柚羽



折り紙をちぎってのりで貼り、かき氷を作りました。かき氷に見えるように、氷の部分はきらきらした折り紙を使いました。下絵からはみ出さないように貼ることが難しかったです。

「アルミホイルのクワガタ虫とカブト虫」

竹尋小学校 3年 木坂 理央人



クワガタ虫とカブト虫の脚が細いので、力加減を工夫しながら細くなるように作るのが難しかったです。

「日本地図パズル」

竹尋小学校 4年 吉岡 桃花



それぞれの都道府県の特徴をおさえながら下書きをしたり、カッターではめやすいようにきれいに切ったりするのが難しかったです。

工夫したところは、地方ごとに色や形を変えて分かりやすくした所です。

「ゴムかけ」

竹尋小学校 4年 山本 小夏



コンパスや分度器で釘を打つ場所を決めながら、同じ高さで打つのを工夫しました。

ゴムかけが実際にできるか試すのが面白かったです。

「両側にポケットのあるポーチ」

竹尋小学校 5年 松岡 祐里



さいほうが好きなので、ポーチを作ってみたいと思って作りました。
厚みがあったので、コの字にぬうところが大変でした。毎日2時間ずつ、
1週間かけて作り上げました。

「木箱の金魚」

竹尋小学校 6年 船石 葵



池を泳いでいる金魚を木箱の中に表現しました。金魚はレジン液を使い表現しました。尻尾のひらひらを表現することが難しかったです。金魚を浮かすために、透明な板を箱の上に取り付けました。池の底を表現するために、小さな石や草などを入れました。

「深海の絵」

竹尋小学校 6年 猪原 明湊



水彩絵の具とアクリル絵の具を混ぜて、色を付けました。魚やひまわり、果物などを描き、空想の世界を表現しました。絵の真ん中に鏡をつけて、見た人の顔が映ることで作品が完成します。